

議事 1 文化振興ビジョン(第二次) 2021年度事業計画(2020年度報告)書

※再掲は斜体字で記載

No	テーマ	番号	①取組内容	①-1 2020年度の具体的取組予定	①-2 2020年度の具体的取組結果	①-3 2021年度の具体的取組予定	②目標指標	③目標値					④実績値					④担当課等 ※◎主たる課等	⑤取組主体	備考	
								2015 (基準年度)	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020				2021
1	A	重I	UBEピエンナーレ開催	新型コロナウイルス感染拡大防止のため第29回UBEピエンナーレ(現代日本彫刻展)の公募を1年延期	新型コロナウイルス感染症の影響により、第29回UBEピエンナーレ(現代日本彫刻展)の公募を1年延期した。	第29回UBEピエンナーレ(現代日本彫刻展)の公募及び応募作品展を開催する。	(隔年開催)来場者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					UBEピエンナーレ推進課	P、ポ	
								90,024	70,000	-	70,000	-	70,000	98,450	-	102,663	-				
2	A	重II	うべの里アートフェスタ開催	うべの里アートフェスタ公式HPを充実させるとともに、アーカイブパネル展示を実施。	新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントは開催中止としたが、うべの里アートフェスタ公式HPを充実させるとともに、アーカイブパネル展を実施	「うべの里アートフェスタ2022」に向けて、旧吉部小学校を会場として竹などを活用したイベントを実施する。	(隔年開催)来場者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					北部地域振興課	P、ポ	
								16,223	20,000	1,000	20,000	1,000	20,000	23,861	3,285	33,733	-				
3	A	重III	まちなかアートフェスタ開催	2020年度は実施なし	2020年度は実施なし	2021年度は実施なし	(隔年開催)来場者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					中心市街地にぎわいG	P、ポ	
								19,023	19,500	-	19,500	-	19,500	23,054	-	23,190	-				
4	A	重IV	宇部市芸術祭開催	新型コロナ対策のため、舞台部門は中止とし、展示と文芸とを実施する予定。また、展示も映像配信を行う可能性あり。実施時期は、9月上旬～12月中旬予定	新型コロナウイルス感染防止対策をとりながら、舞台部門は中止とし、展示部門は大幅に縮小し併せて文芸部門を実施した。展示の絵画・彫刻展については、映像配信も実施した。	引き続き感染に留意しながら、各部門の実施を予定している。感染状況(ステージ)の状況に応じて、舞台部門の中止・縮小や各部門の映像配信の大幅導入などを検討している。	延べ参加者数(出演者及び出品者) 鑑賞者数(入場者及び観覧者)	基準値	目標値(人)					実績値(人)					文化・スポーツ振興課	P、ポ	
								2,353	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	2,431	2,412	2,374	754				
								21,892	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	26,321	25,382	25,961	3,123				
5	B	重I	中心市街地のにぎわい創出	引き続き、宇部市文化創造財団と連携して、記念会館・文化会館で、主催、共催行事を実施するとともに、各種文化事業の後援を行う。しかし、新型コロナ対策のため休館が続いており、映像配信等も検討中である。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館や利用制限が相次ぎ、さらに利用自粛もあり、主催・共催・後援行事が大幅に減少した。開催する行事も、席数の制限や映像配信を併用するなどコロナ対策に留意して実施した。	引き続き、感染状況(ステージ)に応じて、行事・イベントの開催を実施していく。必要に応じて、延期・中止または映像配信を検討しながら計画を進めていく。	記念会館・文化会館 延べ来場者数 記念会館公演等回数 文化会館ホール公演等回数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					文化・スポーツ振興課	P、ポ	
								153,896	155,000	158,000	161,000	164,000	167,000	156,009	174,380	144,808	42,799				
								98	100	102	104	106	108	116	117	107	39				
102	105	107	109	111	113	98	95	91	35												
6	B	重II	ときわ公園のにぎわい創出	・ときわ公園非接触型コンテンツの制作し、ときわ公園の新たな魅力の創出を図るとともに、ときわ公園への誘客を効果的に促す。 ・TOKIWA ファンタジアなど各種イベントに対する民間事業者・団体等の参画により、イベントの充実を図る。 ・石炭記念館の企画展などで文化に触れる機会の提供を行う。	・コロナ禍における新しい生活様式に対応したイベントとして、スマートフォンを活用したアプリの開発や、モザイクアートイベントを実施するなど新たな魅力の創出を図った。 ・TOKIWA ファンタジアに国内の有名なメディアアート作家の作品を展示するなどイベントの充実を図った。 ・石炭記念館については、3密回避の観点から、企画展の実施を見合わせた。石炭記念館のブルーライトアップを行った。	・民間事業者のプロデュースによる夏のイベントを実施し、新しい生活様式に対応したイベントのグレードアップを図り、ときわ公園への誘客強化を行う。 ・TOKIWA ファンタジアなど各種イベントに対する民間事業者・団体等の参画により、イベントの充実を図る。 ・石炭記念館の企画展などで文化に触れる機会の提供を行う。	ときわ公園年間入園者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					ときわ公園企画課	P、ポ	
								601,000	750,000	800,000	800,000	800,000	800,000	703,000	712,000	783,000	548,000				
7	C	重I	文化活動推進のための人材育成及び活躍の場の創出	13講座に加えて、アートコミュニケーター講座を特別講座として開講予定であるが、新型コロナウイルス感染防止のため、開講が延期されている。開講時期未定。	新型コロナの影響により、7月に延期開講し13講座に加えて、特別講座として、アートコミュニケーターの基礎講座を4回、実践講座2回開催した。 市民大学は、2020年度末で10年間の歴史にピリオドをうつことになった。	市民大学は、2020年度で閉校となり、「代替」として、宇部アートコミュニケーター事業を実施する予定である。人と人、人と地域などをコミュニケーションで結び、「地縁」「血縁」以外のゆるやかな結びつきの「文化縁」という概念で地域コミュニティを再興しようとする試みであり、そのツールとして「アート」をつかうものである。	市民大学文化学部の受講生2020年度から、宇部アートコミュニケーター事業の受講生数に変更	基準値	目標値(人)					実績値(人)					文化・スポーツ振興課	P、民、ポ	
								23	30	30	30	30	30	20	34	28	30				

※再掲は斜体字で記載																						
No	テーマ	番号	①取組内容	①-1 2020年度の具体的取組予定	①-2 2020年度の具体的取組結果	①-3 2021年度の具体的取組予定	②目標指標	③目標値						④実績値					④担当課等 ※◎主たる課等	⑤取組主体	備考	
								2015 (基準年度)	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021				
8	C	重II	子どもの文化体験の推進	宇部三曲連盟に依頼した講師等の指導のもと、市内12校を対象にした琴教室を行う。	(学校教育課) 市内12校の中学1年生を対象に実施した。琴の模範演奏を聴くだけでなく、実際に琴演奏を体験する活動も実施した。	(学校教育課) 宇部三曲連盟に依頼した講師等の指導のもと、市内12校を対象にした琴教室を行う。	琴を活用した授業を行う中学校数(校)	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	文化・スポーツ振興課、コミュニティスクール推進課、◎学校教育課	P、民、ポ			
			山口県赤間硯生産協同組合が派遣する講師の指導のもと、市内24校の小中学生を対象に、赤間硯を使った習字教室を行う。	(学校教育課) 市内24校の小学3、4年生を対象に実施した。赤間硯を使うことの楽しみ、宇部の伝統工芸品のすばらしさを知る貴重な経験となった。	(学校教育課) 山口県赤間硯生産協同組合が派遣する講師の指導のもと、市内24校の小中学生を対象に、赤間硯を使った習字教室を行う。	硯を活用した授業を行う小学校数(校)	12	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	文化・スポーツ振興課、コミュニティスクール推進課、◎学校教育課				
			・市内小学生4年生を対象に、彫刻教育を実施予定。ときわ公園での「UBEビエンナーレ鑑賞授業」を23校で実施予定。1校は、複式校で隔年実施のため、来年度実施予定。 ・市内中学生を対象に、彫刻教育を実施予定。ビエンナーレ彫刻家を講師としたワークショップ、模型を使った鑑賞授業など。 ただし、小中ともに感染拡大予防のため、実施できない場合はWEB公開された過去の彫刻教育の資料を活用した指導の実施と、専門家をゲストティーチャーとしてオンラインによる遠隔授業を実施の予定。	(学校教育課) ときわ公園での「UBEビエンナーレ鑑賞授業」は23校で実施した。 彫刻教育の推進校である見初小では彫刻家とのワークショップを実施した。中学美術部のある5校では彫刻家とのワークショップを実施した。 他の小中学校については、コロナウイルス感染拡大の対応のため、彫刻教育のDVDを配布した。	(学校教育課) 市内4年生を対象にときわ公園での「UBEビエンナーレ鑑賞授業」を22校で実施予定。2校は複式校で隔年実施のため来年度実施予定。 市内小中学生を対象に彫刻教育を実施予定。ビエンナーレ彫刻家を講師としたワークショップ、模型や彫刻パネルを使った鑑賞やWEB公開された彫刻教育の資料を活用した指導を実施予定。	彫刻教育を実施した学校数(校)	29	36	36	36	36	36	34	30	30	28	文化・スポーツ振興課、コミュニティスクール推進課、◎学校教育課					
			・放課後や週末等に、工作教室や郷土史学習など様々な文化・体験活動を実施する。 ・放課後子ども教室において、英語教育や環境教育、高等学校を活用した農業体験などの特色ある教育(教室)を実施する。	放課後や週末等に、地域人材等を活用した工作教室や郷土史学習など様々な文化・体験活動を実施した。 ・放課後子ども教室において、リモートでの異文化交流(英語教育)や、屋外での天文教室(宇宙教育)など、コロナ対策を講じた上で特色ある教育(教室)を実施した。	放課後や週末等に、地域人材等を活用した工作教室や郷土史学習など様々な文化・体験活動を実施する。 ・放課後子ども教室において、英語教育や環境教育、宇宙教育など特色ある教育(教室)を実施する。	放課後子ども教室への年間参加児童数(人)	20,217	20,300	20,300	20,300	20,300	20,300	26,865	26,794	18,536	9,717	文化・スポーツ振興課、◎コミュニティスクール推進課					
			宇部市地域学童保育クラブ外部人材活用事業を活用しながら、今後も事業を継続し、地域ボランティア等の協力を得ながら様々な活動を行い、地域文化の伝承や児童の心豊かな成長につなげていく。 また今年度は学習プログラムの充実を図り、それらを積極的に活用した取り組みを図る。	コロナ禍で外部の人材を学童保育クラブに招くことが困難な状況の中、学習プログラムに「非接触型プログラム」を導入したことで、クラブが安心して活用できたことにより、児童のさまざまな分野の体験・学習を行うことができた。	宇部市地域学童保育クラブ体験・学習事業を活用しながら、今後も事業を継続し、地域ボランティア等の協力を得ながら様々な活動を行い、地域文化の伝承や児童の心豊かな成長につなげていく。 また今年度は学習プログラムの更なる充実を図り、それらを積極的に活用した取り組みを図る。	外部人材活用事業費補助金交付団体数(団体)	10	15	15	15	15	15	8	8	8	8	保育幼稚園学童課					
9	A	1	彫刻に親しみ、ふれあう機会を創出する企画展を開催する	UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)の出品作品を通じて宇部市独自のアートによるまちづくりに関する企画展を開催する。	UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)の出品作品を通じて、本市独自の企画展を開催するとともに、コロナ対策として「夏の美術室オンライン」・「夏の美術室テイクアウト」も併せて開催し、自宅でアートに触れる機会を創出した。	UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)の出品作品を通じて、本市独自の企画展をコロナ対策をしながら開催するとともに、オンライン配信企画を併せて実施する。	来場者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)					UBEビエンナーレ推進課	P	
								52,362	63,000	63,000	63,000	63,000	63,000	63,000	51,863	50,159	39,766	19,874				
10	A	2	彫刻に関する授業やワークショップ、ガイドツアーを開催する	「夏の美術室オンライン」・「夏の美術室テイクアウト」を開催し、自宅でアートに触れる機会を創出する	彫刻鑑賞授業(小学4年生対象)や模型鑑賞授業等を実施した。	彫刻・模型鑑賞授業や作家とのリモート交流、タブレットで彫刻教育アニメを活用した個別学習など、「学校の新しい生活様式」に対応した様々なプログラムを実施する。	参加者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)					UBEビエンナーレ推進課	P、市	
								5,826	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,954	4,891	4,276	2,557				
11	A	3	公共施設等へ彫刻を設置する	第27回展及び第28回展受賞彫刻の市内への設置を検討した。	第27回展及び第28回展受賞彫刻の市内への設置を検討した。	第27回展及び第28回展受賞彫刻作品を市内に設置する。	設置点数(累計)	基準値	目標値(点)						実績値(人)					UBEビエンナーレ推進課	市	
								204	206	206	208	208	210	206	206	210	210					
12	A	4	植物に魅力や親しみを感じる展示や講習会、園芸相談を開催する	非接触型でのワークショップの開催や植物館内の動画配信等を実施する。	非接触型でのワークショップの開催や植物館内の動画配信等を実施する。	新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、展示会や講習会、園芸相談などを開催する。	開催件数	基準値	目標値(件)						実績値(件)					ときわ公園企画課	市	
								31	35	35	37	37	40	42	45	42	10					

※再掲は斜体字で記載																						
No	テーマ	番号	①取組内容	①-1 2020年度の具体的取組予定	①-2 2020年度の具体的取組結果	①-3 2021年度の具体的取組予定	②目標指標	③目標値						④実績値					④担当課等 ※◎主たる課等	⑤取組主体	備考	
								2015 (基準年度)	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021				
25	A	17	「UBEピエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ」の情報を発信する	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実行委員会の設立を1年間延期	-	-	(隔年開催)「UBEピエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ」来場者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)					UBEピエンナーレ推進課 観光・グローバル推進課	P、市	
								141,983	154,000	-	180,000	-	194,000	165,763	-	180,739	-					
26	A	18	身近にある「アート」を再発見し、新たな地域資源を創出する	次回のUBEアートフェスタが、2022年に延期されたことから、地域の食や、各会場(まちなかアートフェスタ、うべの里アートフェスタ、宇部市芸術祭)で、様々な魅力あるアートイベントを開催できるよう、準備を行う。	新型コロナウイルス感染防止と合わせ、各会場(まちなかアートフェスタ、うべの里アートフェスタ、宇部市芸術祭)で、様々な魅力あるアートイベントを開催できるよう、準備を実施した。	引き続き、新型コロナウイルス感染状況をみながら、地域の食や、各会場(まちなかアートフェスタ、うべの里アートフェスタ、宇部市芸術祭)で、様々な魅力あるアートイベントを開催できるよう、準備作業を行う。	-		実績値(人)						関係各課	P、市						
27	B	1	渡辺翁記念会館等の利用促進のため、文化事業を実施する市民団体に対し、使用料の減免等の活動助成を行う	文化団体等からの記念会館・文化会館の文化事業に関する後援申請に対して、承諾を行い、施設利用料減免などの支援を行う予定。	渡辺翁記念会館等の利用促進のため、文化事業を実施する市民団体に対し、使用料の減免等の活動助成を行った。新型コロナウイルスによる活動中止が相次ぎ件数は減少した。	渡辺翁記念会館等の利用促進のため、文化事業を実施する市民団体に対し、使用料の減免等の活動助成を行う	記念会館・文化会館開催事業後援・共催件数	基準値	目標値(件)						実績値(件)					文化・スポーツ振興課	P	
								75	80	80	80	80	80	76	69	55	37					
28	B	2	「第九歓喜の歌でHAPPY END」を官民協働組織の実行委員会の企画・運営により開催する	新型コロナウイルスのため、市民合唱団の組織や練習ができない状況にあるが、何らかの形で12月中旬に実施する予定である。	新型コロナウイルス感染防止のため、「市民合唱団」の募集とオーケストラの出演を中止し、市内の合唱団とソリストで公演会を開催した。	今年度も、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、市民合唱団の組織やオーケストラの演奏を現在検討しているところである。	入場者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)					文化・スポーツ振興課	P	
								800	1,000	1,100	1,100	1,100	1,100	800	912	940	353					
29	B	3	花いっぱい運動記念ガーデンを利用した市民参加型の取組を計画する	花植えイベントやボランティア団体によるガーデントア等を実施する。	新型コロナウイルスの感染状況をみながら花植えイベントを実施した。	新型コロナウイルスの感染状況をみながら花植えイベントやボランティア団体によるガーデントア等の実施を検討する。	取組数	基準値	目標値(回)						実績値(回)					ときわ公園企画課	ポ、市	
								2	3	4	4	4	4	3	4	4	1					
30	B	4	中心市街地に蓄積されている歴史的・文化的資源の既存ストックを有効活用する	コミュニティ・カレッジ等指定管理者による事業を行う。	コミュニティ・カレッジ等指定管理者による事業を30教室を開催し、受講利用者が3,100人を数える。(例年は、約7,000人と多くの利用があるが、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した。)	絵画・音楽や彫刻の設置など、市民のための文化芸術に関する各種の自主事業実施に加え、ハード、ソフト両面にわたる利用促進策を工夫・検討する。	渡辺翁記念会館やヒストリア宇部等を有効活用・利用する		目標						実績					文化・スポーツ振興課、都市計画課	P、市	
								-	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用	活用					
31	B	5	郷土史テーマ別展示や史跡探検ツアーを宇部地方史研究会の企画運営により実施する	宇部地方史研究会との共催事業「写真でよみがえる宇部Ⅲ」を学びの森くすのき、多世代ふれあいセンターで開催予定	市制100周年記念事業として、写真資料を活用した展示会「写真でよみがえる宇部Ⅲ」を学びの森くすのきほか4会場で行った。	市制100周年記念事業として、写真資料を活用した展示会「写真でよみがえる宇部Ⅲ」を学びの森くすのき、宇部市立図書館で開催する予定としている。	郷土を考えるシリーズ展の開催回数	基準値	目標値(回/累計)						実績値(回/累計)					学びの森くすのき・地域文化交流課	P、ポ	
								37	39	40	41	42	43	38	41	43	47					
32	B	6	文化活動団体と連携して「ときわ公園憩いの家」の活用を図る	宇部文化連盟の総会時に、所属団体へ「憩いの家」の情報を提供する予定であるが、コロナ対策で休館しており、状況をみながら利用を促していく。	宇部文化連盟の総会時に、所属団体へ「憩いの家」の情報を提供した。しかしながらコロナ対策で休館が続き、利用は低調となった。	宇部文化連盟の総会時に、所属団体へ「憩いの家」の情報を提供する予定である。	利用件数	基準値	目標値(件)						実績値(件)					文化・スポーツ振興課	P、市	
								-	3	5	5	5	5	1	6	8	3					
33	B	7	渡辺翁記念会館について、国の重要文化財であることをPRし、活用を促す	記念会館の休館が長引いていることからHPサイト等でPRを引き続き行っていく。	新型コロナウイルス感染対策のため、感染状況によっては、視察を中止した。なお、専用のHPやパンフレットを制作し、記念会館をPRした。	新型コロナウイルスの感染状況をみながら、引き続きHPやパンフレットなどでPRを行う。	記念会館利用 延べ来場者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)					文化・スポーツ振興課	P	
								69,751	71,000	72,000	73,000	74,000	75,000	64,513	67,398	59,162	10,381					
34	B	8	企業等が保有する文化財・施設等の公開を促進する	学びの森くすのきを会場として寄託文化財を公開する文化財展の開催を予定している。	学びの森くすのきを会場として寄託文化財を公開する文化財展の開催をして、文化財の魅力の伝達を進めた。	引き続き企業等が保有する文化財・施設等の公開を促進する	宇部市寄託の文化財を公開・活用した行事の実施回数	基準値	目標値(回/累計)						実績値(回/累計)					学びの森くすのき・地域文化交流課	民、市	
								0	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
35	B	9	デジタルアートやメディアアートなど先進テクノロジーと融合した新たなアートの創出に取り組む	今年度は、新型コロナウイルスの感染状況をみながら実施を検討する。	TOKIWA ファンタジアに国内の有名なメディア作家の作品を展示するなどイベントの充実を図った。	TOKIWA ファンタジアなど各種イベントに対する民間事業者・団体等の参画により、イベントの充実を図る。	-		実績値(人)						関係各課、ときわ公園企画課	P						
36	B	10	デジタルアートやメディアアートなど先進テクノロジーと融合した新たなアートの創出に取り組む	今年度は、新型コロナウイルスの感染状況をみながら実施を検討する。	TOKIWA ファンタジアに国内の有名なメディア作家の作品を展示するなどイベントの充実を図った。	TOKIWA ファンタジアなど各種イベントに対する民間事業者・団体等の参画により、イベントの充実を図る。	-		実績値(人)						ときわ公園企画課	P						

※再掲は斜体字で記載																						
No	テーマ	番号	①取組内容	①-1 2020年度の具体的取組予定	①-2 2020年度の具体的取組結果	①-3 2021年度の具体的取組予定	②目標指標	③目標値						④実績値					④担当課等 ※◎主たる課等	⑤取組主体	備考	
								2015 (基準年度)	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021				
37	B	11	交流人口の増加を図るため、文化行事や文化活動等に参加できる機会を増やす	UBEアートフェスタの次回開催は、2022年に繰り下げられた。引き続き、サイトの充実やスタンプラリーなどの参加機会の創出を検討する。	サイトの充実や各種スタンプラリーなどを行い、参加機運をたかめた。	引き続き、各種イベントを実施し、2022年の開催に向けて参加機運を醸成していく。	(隔年開催)「UBEビエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ」来場者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)					文化・スポーツ振興課	P	
								141,983	123,300	-	123,300	-	123,300	165,763	-	180,739	-					
38	B	12	公共・民間の施設での相互連携の事業を実施する。	音楽の祭日をはじめとして、各種イベントが、新型コロナウイルスの関係で開催できない状況の中、会館の閉館やイベントが開催できるよう対策を検討する。	川崎美術館や宇部井筒屋の閉館及び新型コロナウイルスによるイベント自粛等により、行事自体が大幅に減少するなかで連携してイベントを実施するまでには至らなかった。	新型コロナウイルスの感染状況をみながら、民間施設との連携事業を模索していく。	連携した文化行事の開催	基準値	目標値(件)						実績値(件)					文化・スポーツ振興課	P	
								-	40	45	50	60	65	11	8	11	0					
39	B	13	各地域において、アートに触れる機会を創出する	UBEアートフェスタの次回開催は、2022年に繰り下げられた。引き続き、サイトの充実やスタンプラリーなどの参加機会の創出を検討する。	サイトの充実や各種スタンプラリーなどを行い、参加機運をたかめた。	引き続き、各種イベントを実施し、2022年の開催に向けて参加機運を醸成していく。	イベントの実施		目標						実績					関係各課	P、ボ、市	
								実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施					
40	B	14	様々な世代の人がアートに親しめる機会の創出する	うべの里アートフェスタ公式HPを充実させるとともに、アーカイブパネル展示を実施。	新型コロナウイルス感染拡大防止のためイベントは開催中止としたが、うべの里アートフェスタ公式HPを充実させるとともに、アーカイブパネル展を実施	「うべの里アートフェスタ2022」に向けて、旧吉部小学校を会場として竹などを活用したイベントを実施する。	(隔年開催)「UBEビエンナーレ×まちじゅうアートフェスタ」来場者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)					UBEビエンナーレ推進課、北部地域振興課、中心市街地にぎわいG、文化・スポーツ振興課	P	
								141,983	123,300	-	123,300	-	123,300	165,763	-	180,739	-					
41	B	15	*テーマA関連：市民参加型のアートイベントを行い、快適でにぎわいのある中心市街地を創出する	2020年度は実施なし	2020年度は実施なし	2021年度は実施なし	まちなかアートフェスタ(隔年開催)・宇部市芸術祭来場者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)					中心市街地にぎわいG、文化・スポーツ振興課	P、市	
								40,915	42,500	23,000	42,500	23,000	42,500	-	49,151	-						
42	B	16	ユネスコ思想の普及計画活動を行っている宇部ユネスコ協会を支援する	ユネスコ思想の普及啓発活動を行っている宇部ユネスコ協会を支援する。	新型コロナの影響により、対面での活動が制限される中で、ユネスコ世界寺子屋運動支援を目的に、書き損じハガキ収集活動を実施した。※ユネスコアクション(街頭募金活動)及び英語暗唱弁論大会は中止	ユネスコ思想の普及啓発活動を行っている宇部ユネスコ協会を支援する。	英語暗唱弁論大会参加者数	基準値	目標値(回)						実績値(回)					コミュニティスクール推進課	P	
								48	50	50	50	50	50	41	48	44	0					
43	B	17	外国人に対し、日本文化の紹介や体験の機会を提供し、国際交流を促進する	外国人が参加する行事や訪問団の派遣・受入れの際に本市の文化や歴史などの魅力を紹介。	新型コロナの影響により、訪問団の派遣・受入れは中止。その他の外国人が参加する行事などで、本市の文化や歴史などの魅力を紹介28回実施(6か国約19人)。	外国人が参加する行事やオンライン交流などで、本市の文化や歴史などの魅力を紹介。	外国人への日本文化紹介回数(回)	基準値	目標値(回)						実績値(回)					観光・グローバル推進課	P、ボ、市	
								40	40	40	40	40	40	45	46	36	28					
44	B	18	海外都市との青少年交流を進め、異文化間における相互理解を促進する	中学生とニューカッスル市ハイスクール生徒の双方がICTを活用し、同世代の異国の生徒と交流	オンラインによる交流を検討したが、ニューカッスル市側の対応が不可能であったため、中止。	本市中学生とニューカッスル市ハイスクール生徒の双方のオンラインによる交流を検討。	海外都市への青少年派遣人数(人)	基準値	目標値(人)						実績値(人)					観光・グローバル推進課	P、ボ、市	
								10	13	13	13	13	13	10	10	10	0					
45	B	19	東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う、文化プログラムを、関係団体と協働で実施する	今年も積極的に実施し、共生社会(障害者のためのバリアフリー)及び外国人のための言語のバリアを取り除く事業を実施予定だが、コロナの関係で見合わせ状態である。	新型コロナウィルス感染防止の観点から各種イベントが中止になり、beyond2020プログラム認証事業も減少した。	新型コロナウィルスの感染状況をみながら、共生社会の実現を目指す事業を、beyond2020プログラム事務局に申請して事業実施を図る。	beyond2020プログラム認証件数	基準値	目標値(累計件数)						実績値(累計件数)					文化・スポーツ振興課	P、ボ、市	
								-	20	40	60	80	-	18	42	62	69					
46	B	20	アーティストの滞在型創作活動を推進し、市民とアーティストとの交流を創出する	新型コロナの関係で、人の交流がストップした状態であり、当面予定を立てがたい状況にある。	第九の指揮者である松下京介氏などを招聘し、市内の中学校・高校でWSなどを実施した。	新型コロナウィルスの感染状況をみながら、アーティストの招聘を検討する。	アーティスト招へい人数	基準値	目標値(累計延人数)						実績値(累計延人数)					文化・スポーツ振興課	P	
								-	4	10	15	20	25	5	12	15	16					
47	B	21	*テーマC関連：文化活動に参加・鑑賞できる機会を数多く提供する	新型コロナの状況をみながら、自主文化事業に取り組む。	文化創造財団と連携して、記念会館及び文化会館を中心に自主文化事業を実施したが、新型コロナの影響で件数は減少した。	2021年度も、新型コロナウィルスの感染状況をみながら、積極的に実施する。	記念会館・文化会館イベント等開催回数	基準値	目標値(件)						実績値(件)					文化・スポーツ振興課	P	
								200	200	210	212	214	216	219	212	191	74					
48	B	22	*テーマC関連：著名なアーティストによる公演や展覧会などを開催する	新型コロナの影響で自主文化事業の見通しが立たない状況にある。	NAOTO、桐原大、五嶋龍、辻井伸行、横山令奈、ズーシアンブラス等の公演などを実施した。	2021年度も、新型コロナウィルスの感染状況をみながら、積極的に実施する。	記念会館・文化会館著名アーティスト公演回数	基準値	目標値(件)						実績値(件)					文化・スポーツ振興課	P	
								-	8	8	9	9	10	9	9	11	6					

※再掲は斜体字で記載																					
No	テーマ	番号	①取組内容	①-1 2020年度の具体的取組予定	①-2 2020年度の具体的取組結果	①-3 2021年度の具体的取組予定	②目標指標	③目標値					④実績値					④担当課等 ※◎主たる課等	⑤取組主体	備考	
								2015 (基準年度)	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020				2021
49	B	23	渡辺翁記念会館・文化会館・ヒストリア宇部において、指定管理者制度による効率的・合理的な施設の管理運営を図る	コミュニティ・カレッジ等指定管理者による事業を行う。	コミュニティ・カレッジ等指定管理者による事業を30教室を開催し、受講利用者が3,100人を数える。(例年は、約7,000人と多くの利用があるが、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した。)	市民、利用者と共に持続的な施設運営が可能となるような「料金体制」や運営システム等を工夫する。	適正管理	基準値	目標					実績					文化・スポーツ振興課、都市計画課	P	
								適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理			
50	B	24	まちなか市民★きらめきギャラリーにおいて、多彩な財団自主事業の実施を行い、利用者の増加を図る	まちなか市民★きらめきギャラリーの閉館により、文化会館の展示室において、財団の自主事業を実施するとともに、市民の展示・発表会開催を促していく。	文化創造財団と連携して、文化会館展示室で、展示事業を実施してきたが、新型コロナウイルスの影響で利用者は減少した。	新型コロナウイルスの影響をみながら、積極的に展示事業を実施する。	文化会館延べ利用者数	基準値	目標値(%)					実績値(人)					文化・スポーツ振興課	P	
								84,145.0	90,000	95,000	100,000	105,000	110,000	91,496	106,982	85,646	32,418				
51	B	25	まち歩きやふるさと体験、グルメやアートなど様々なジャンルのプログラムを民間事業者やNPO団体等と連携して開催する	宇部市ふるさとコンパニオンの会の活動支援のほか、DMO等の関係団体と連携しながら、体験型プログラムやツアー造成の支援を行う。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止したイベントが多数あるが、ふるさとコンパニオンの会の「てくてくまち歩き」をはじめ、山口ゆめ回廊博覧会のプレ事業の「ゆめ散歩」では、新たな体験プログラムを造成し実施した。	ふるさとコンパニオンの会では新たに「てくてくまち歩き」宇部市制100周年記念コースを設定。また山口ゆめ回廊博覧会は本開催を迎えるため、プレで実施したプログラムをブラッシュアップして実施する。	うべふるさとツーリズムへの参加者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					観光・グローバル推進課	民、市	
								21,518	25,000	9,000	13,000	-	-	27,095	18,337	26,300	5,735				
52	B	26	産業観光推進については、土日の催行や食の充実などを関係者・団体等と検討し、受注型・募集型のバスツアーを催行するとともに、宿泊施設とタイアップし、宿泊を促進する	同じコースでも訪問先を変更するなど、ブラッシュアップを加えたり、新規コースを設定し、リピーターにつなげる仕組みづくりを行う。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から募集型ツアーは全て催行中止。県内限定で実施した受注型ツアーが計3回で参加者合計26人であった。	新しい生活様式に則した新たな産業観光バスツアーの企画・実施。訪問先の選定やツアー自体の実施方法等、安心・安全に観光できる新たな方法を探り、これから先のツアーに繋げる仕組みづくりをする。	産業観光バスツアー参加者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					観光・グローバル推進課	民、市	
								1,950	3,000	3,250	3,500	-	-	1,537	3,841	3,557	26				
53	B	27	本市の1次産品とその加工製品を全国にPRするため、「うべ元気ブランド」を認証するとともに、認証製品の製造及び販路拡大を支援する	・第2回うべ元気ブランドSDGsの認証 ・うべ元気ブランド認証製品販路拡大・製造促進への補助 ・うべ元気ブランド認証製品製品改良(SDGs移行支援)への補助 ・うべ元気ブランド認証製品学校給食活用促進への補助 ・おいでませ山口館宇部市フェア実施 ・市内外のイベントへの出店・販売促進活動	・第2回うべ元気ブランドSDGsの認証 ・うべ元気ブランド認証製品販路拡大への補助 ・うべ元気ブランド認証製品学校給食活用促進への補助 ・おいでませ山口館宇部市フェア実施 ・市内外のイベントへの出店・販売促進活動	・第3回うべ元気ブランドSDGsの認証 ・うべ元気ブランド認証製品販路拡大への補助 ・うべ元気ブランド認証製品学校給食活用促進への補助 ・市内外のイベントへの出店・販売促進活動	うべ元気ブランド認証数(累計)	基準値	目標値(%)					実績値(%)					地域ブランド推進課	民、市	
								70	80	85	90	95	100	78	84	84	90				
54	B	28	「赤間硯」の後継者育成につながる事業の実施(製作体験等)、新たな商品の開発、展示会・イベントへの出展を行う	・PRイベントの出展支援 ・新商品開発支援	・暮らしの中の伝統的工芸品展への出展(東京都新宿区) ・KOUGEI EXPO IN OSAKAへの出展(大阪府大阪市) ・じばさんフェアへの出展(防府市) ・UBEきたぐるぐるへの出展(宇部市) ・新商品開発(赤間石の玉石を使用した新商品開発)	・PRイベントの出展支援 ・新商品開発支援	県外におけるイベント・展示会等への出展回数	基準値	目標値(回)					実績値(回)					地域ブランド推進課	民、市	
								5	3	3	3	3	3	4	4	3	2				
55	B	29	宇部まつり、花火大会、新川市まつりなどを開催する	新川市まつり、花火大会についてはすでに中止が決定している。100周年に向けた準備期間と捉え、しっかりと企画・政策を練る1年とする。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、新川市まつりと花火大会は中止。宇部まつりは初のオンライン開催となった。	新川市まつりはすでに中止が決定している。花火大会・宇部まつりに関しては、新しい生活様式に則した方法での開催を実行委員会にて検討中。	開催する	基準値	目標					実績					観光・グローバル推進課	P	
									開催	中止と縮小開催											
56	B	30	文化事業について、積極的に効果的に情報発信を行う	宇部市文化創造財団において、イベントガイドを年6回発行する予定。	宇部市文化創造財団において、イベントガイドを年6回発行した。	宇部市文化創造財団において、イベントガイドを年6回発行する予定。	文化創造財団 年間イベントガイド発行回数	基準値	目標値(回)					実績値(回)					文化・スポーツ振興課	P、市	
								6	6	6	6	6	6	6	6	6	6				
57	B	31	地域の祭りや文化行事に企業の資金・物品の提供を促す	-	-	-	-	関係各課	民、市												
58	C	1	図書館利用者の拡大、読書活動の推進及び生涯学習の振興を図る	図書館利用者の拡大、読書活動の推進及び生涯学習の振興を図る	コロナ禍で一部イベントの中止、規模を縮小したイベントなどがあり、利用者増が図れなかった。	引き続き、図書館利用者の拡大、読書活動の推進及び生涯学習の振興を図る	来館者数 (宇部市学びの森くすのき図書館含む)	基準値	目標値(人)					実績値(人)					図書館、学びの森くすのき・地域文化交流課	市	
								422,151	440,000	450,000	460,000	470,000	480,000	410,418	434,262	412,389					

※再掲は斜体字で記載																						
No	テーマ	番号	①取組内容	①-1 2020年度の具体的取組予定	①-2 2020年度の具体的取組結果	①-3 2021年度の具体的取組予定	②目標指標	③目標値						④実績値					④担当課等 ※◎主たる課等	⑤取組主体	備考	
								2015 (基準年度)	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021				
59	C	2	地域の教育力(人・自然・文化等)を活かしたコミュニティ・スクールの取組を支援する	・地域連携教育企画員や指導主事等による訪問指導、学校運営協議会での助言等を通じ、学校の課題解決に向けた取組支援を行う。 ・市コミュニティ・スクール推進協議会で、各学校及び地域等の取組の改善に向けた協議を行う。 ・市コミュニティ・スクール研修会で、講演や事例発表を通じ「地域活性化」の具体的な取組について研修する。 ・地域コーディネーター研修会で、コーディネーターとしての資質の向上とコーディネーター間の連携強化を図る。	・地域連携教育企画員や指導主事等による全小中学校への訪問指導や学校運営協議会での指導助言を行った。 ・地域コーディネーター研修会を実施し、コーディネーターとしての資質の向上とコーディネーター間の連携強化を図った。 ・市公式ウェブサイト等を通じて、各学校の取組を情報発信することにより、取組を活性化させた。	・地域連携教育企画員や指導主事等による訪問指導、学校運営協議会での助言等を通じ、学校の課題解決に向けた取組支援を行う。 ・市コミュニティ・スクール推進協議会で、各学校及び地域等の取組の改善に向けた協議を行う。 ・市コミュニティ・スクール研修会で、講演や事例発表を通じ「地域活性化」の具体的な取組について研修する。 ・地域コーディネーター研修会で、コーディネーターとしての資質の向上とコーディネーター間の連携強化を図る。	コミュニティ・スクール実施校数	基準値	目標値(校)						実績値(校)					コミュニティ・スクール推進課	P	
								37	36	36	36	36	36	36	36	36	36					
60	C	3	企業内で文化芸術に関連した行事を開催するよう働きかける	宇部興産(株)に対して、インターネットを使用して、文化行事の周知を図るよう依頼する。	-	-	-											関係各課	P			
61	C	4	地元への関心を育み地域文化を継承するため、勉強会を開催するよう働きかける	今年度は、市民の自主的・主体的な活動に注目する「宇部アートコミュニケーター事業」を実施する予定。	宇部アートコミュニケーター事業を実施し、人と人、人と場所をつなぎ、文化の力によるまちづくりを進める「うーばー」を養成した。	引き続き、宇部アートコミュニケーター事業を実施し、「うーばー」2期生の募集を行う。	市民大学大学院の運営(ゼミナール形式)2020年度から、宇部アートコミュニケーター事業の運営に変更	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	休校	休校	実施	文化・スポーツ振興課	P		
62	C	5	特産品に関連したイベントを実施する	市内で開催されるイベントにおける特産品販売の支援	市内で開催されるイベントにおける特産品販売の支援	市内で開催されるイベントにおける特産品販売の支援	市内で開催される販売支援イベント数	基準値	目標値(回)						実績値(回)					地域ブランド推進課	P、市	
								0	4	4	4	4	4	10	9	9	4					
63	C	6	市内の1次産品を使った料理コンテストを開催する	一新規取組に移行	-	-	コンテスト応募レシピ数	基準値	目標値(件)						実績値(件)					地域ブランド推進課	P、市	
								0	50	50	50	50	50	144	13	-	-					
63-2			地元1次産品を活用した飲食メニューを創出・定着させるための食イベント開催等に取り組む。	地元1次産品を活用した飲食メニューを創出・定着させるための食イベントの開催等	地元1次産品を活用した「うーべ食レシピ」を飲食店等に考案してもらい、レシピ動画を公開。スーパー、商店等にもレシピカード等を設置してもらい、レシピの普及を図った。	地元1次産品を活用した飲食メニューを創出・定着させる食イベントの開催等	地元1次産品を活用した飲食メニューの創出件数	基準値	目標値(件)						実績値(件)					地域ブランド推進課	P、市	
								0	-	-	20	10	10	-	-	21	11					
64	C	7	文化財の周辺環境の整備や、説明板・標柱等を設置する	現在修繕が必要になっている文化財説明板の修繕を予定している。	文化財説明板1ヶ所の修繕を行った。	文化財説明板1ヶ所の新設、1ヶ所の修繕を計画している。	文化財説明板の設置件数	基準値	目標値(件/累計)						実績値(件/累計)					学びの森くすのき・地域文化交流課	市	
								0	1	2	3	4	5	5	7	9	10					
65	C	8	文化財管理者及び文化財愛護活動団体への助成を行う	文化財管理者及び文化財愛護活動団体への助成を行う予定(4団体)	文化財管理者及び文化財愛護活動団体への助成を行った(4団体)	文化財管理者及び文化財愛護活動団体への助成を行う予定(4団体)	文化財保護活動実施団体への新規助成活動件数	基準値	目標値(件/累計)						実績値(件/累計)					学びの森くすのき・地域文化交流課	市	
								0	1	2	3	4	5	11	9	4	4					
66	C	9	文化財や芸術作品の保護管理と環境の体制整備を行い、ふるさとの歴史と文化の継承を行う	宇部市指定文化財の指定に向けた文化財調査を実施予定である。	宇部市指定文化財の指定に向けた文化財調査を実施した。	宇部市指定文化財の指定に向けた文化財調査を実施予定である。	宇部市所蔵文化財・芸術作品の点検・整備実施件数	基準値	目標値(件/累計)						実績値(件/累計)					学びの森くすのき・地域文化交流課、文化・スポーツ振興課	市	
								0	1	2	3	4	5	1	2	3	4					
67	C	10	*テーマB関連:渡辺翁記念会館について、国の重要文化財であることをPRし、活用を促す	記念会館の休館が長引いていることからHPサイト等でPRを引き続き行っていく。	新型コロナウイルス感染対策のため、感染状況によっては、視察を中止した。なお、専用のHPやパンフレットを制作し、記念会館をPRした。	新型コロナウイルスの感染状況をみながら、引き続きHPやパンフレットなどでPRを行う。	記念会館 延べ来場者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)					文化・スポーツ振興課	P	
								69,751	71,000	72,000	73,000	74,000	75,000	64,513	67,398	59,162	10,381					
68	C	11	*テーマB関連:企業等が保有する文化財・施設等の公開を促進する	学びの森くすのきを会場として寄託文化財を公開する文化財展の開催を予定している。	学びの森くすのきを会場として寄託文化財を公開する文化財展の開催をして、文化財の魅力の伝達を進めた。	引き続き企業等が保有する文化財・施設等の公開を促進する	宇部市寄託の文化財を公開・活用した行事の実施回数	基準値	目標値(回/累計)						実績値(回/累計)					学びの森くすのき・地域文化交流課	民、市	
								0	1	2	3	4	5	1	2	3	4					

※再掲は斜体字で記載																					
No	テーマ	番号	①取組内容	①-1 2020年度の具体的取組予定	①-2 2020年度の具体的取組結果	①-3 2021年度の具体的取組予定	②目標指標	③目標値						④実績値					④担当課等 ※◎主たる課等	⑤取組主体	備考
								2015 (基準年度)	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021			
69	C	12	ふるさと学習副読本を編集・発行し、毎年度小学3年生と中学1年生の全児童・生徒に配布する	新学習指導要領の改訂に伴い、副読本の改訂作業にとりかかっている。社会科だけでなく、総合的な学習等でふるさとの宇部市を理解し、関心を高めることができるような地域教材の作成に取り組む。	市内28の小中学校で社会科等の関連単元において副読本を活用した。	宇部市の文化や自然等を理解し、ふるさとへの親しみを深めるために、昨年度改訂された副読本を社会科や他教科、総合的な学習の時間等で活用する。	社会科等の関連単元における副読本の活用時間数(時間/年)	基準値	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021	学校教育課	市	
70	C	13	読書を通じて、文学への興味・関心を持たせ、子どもたちの表現力、想像力や感性を養い、心豊かな成長を支援する	読書を通じて、文学への興味・関心を持たせ、子どもたちの表現力、想像力や感性を養い、心豊かな成長を支援する	【開催行事】 ・夏休みキラメキ読書会 ・おはなしのじかん ・かみしばい ・よみかかせのじかん ・子どものためのおはなし会 ・なかよし絵本ひろば ほか *コロナ禍により中止等となった行事あり	読書を通じて、文学への興味・関心を持たせ、子どもたちの表現力、想像力や感性を養い、心豊かな成長を支援する	貸出冊数【児童書】(冊) (宇部市学びの森くすのき図書館含む)	基準値	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021	図書館、学びの森くすのき・地域文化交流課	市	
71	C	14	*テーマ日関連: デジタルアートやメディアアートなど先進テクノロジーと融合した新たなアートの創出に取り組む	今年度は、新型コロナウイルスの感染状況をみながら実施を検討する。	TOKIWA ファンタジアに国内の有名なメディアアート作家の作品を展示するなどイベントの充実を図った。	TOKIWA ファンタジアなど各種イベントに対する民間事業者・団体等の参画により、イベントの充実を図る。	-	基準値	-					実績値(人)					関係各課、ときわ公園企画課	P、ボ、市	
72	C	15	自主性・社会性・創造性豊かな子どもの育成を図る	-	-	-	-	基準値	-					実績値(人)					関係各課	P	
73	C	16	子どもたちが地域の中で、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動の機会を提供する	今年度は、新型コロナウイルスの感染状況をみながら実施を検討する。	未来を担う子どもたちの学習活動の一環として子ども夢教室を、市内の小中学校24校において実施した。また、「子ども伝統文化わくわく体験学校」は、新型コロナウイルスの影響で大幅に縮小となった。	「こども伝統文化わくわく体験学校」は、「子ども夢教室」に統合して実施することとする。	-	基準値	-					実績値(人)					関係各課	P	
74	C	17	小・中学校の総合的な学習の時間において、地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う	ふるさと学習副読本を改訂することによって、地域への理解を深める学習の充実を図る。	全ての小中学校で総合的な学習の時間において、地域の文化や文化財を活用した学習活動を行った。	全小中学校で総合的な学習の時間において、地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う。	地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う学校数	基準値	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021	学校教育課	P、市	
75	C	18	市民教養講座を開催し、各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識、教養を高める機会を提供する	各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識、教養を高める機会を提供することにより、市民力及び市民の文化力の向上を図る。 ※第45回宇部市民教養講座を5月及び6月に開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止。	第45回宇部市民教養講座は、新型コロナウイルスの影響により中止。	第46回宇部市民教養講座は、新型コロナウイルスの影響により中止。	市民教養講座への入場者数	基準値	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021	コミュニティスクール推進課	P	
76	C	19	*テーマ日関連: デジタルアートやメディアアートなど先進テクノロジーと融合した新たなアートの創出に取り組む	今年度は、新型コロナウイルスの感染状況をみながら実施を検討する。	TOKIWA ファンタジアに国内の有名なメディアアート作家の作品を展示するなどイベントの充実を図った。	TOKIWA ファンタジアなど各種イベントに対する民間事業者・団体等の参画により、イベントの充実を図る。	-	基準値	-					実績値(人)					関係各課、ときわ公園企画課	P、ボ、市	
77	C	20	医療・福祉施設での、文化芸術活動を促進する	文化連盟総会時において、会員へ、医療・福祉施設での活動を呼びかけるとともに、宇部市文化創造財団において、「こども食堂」において、各種の音楽等の鑑賞体験事業を実施予定。	新型コロナウイルス感染拡大予防のため、事業を中止した。	当面事業を見合わせることをする。	-	基準値	-					実績値(人)					関係各課	P	
78	C	21	*テーマ日関連: 東京2020オリンピック・パラリンピックに伴う、文化プログラムを、関係団体と協働で実施する	今年も積極的に実施し、共生社会(障害者のためのバリアフリー)及び外国人のための言語のバリアを取り除く事業を実施予定だが、コロナの関係で見合わせ状態である。	新型コロナウイルス感染防止の観点から各種イベントが中止になり、beyond2020プログラム認証事業も減少した。	新型コロナウイルスの感染状況をみながら、共生社会の実現を目指す事業を、beyond2020プログラム事務局に申請して事業実施を図る。	beyond2020プログラム認証件数	基準値	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021	文化・スポーツ振興課	P、ボ、市	
79	C	22	アートパフォーマンスバンクの登録者・利用者の増加を図る	アートパフォーマンスバンク登録者に、FMきららに出演してPRしてもらう予定である。(文化創造財団事業)	アートパフォーマンスバンク登録者に、FMきららに出演していただき登録者のPRを図った。	引き続き、FMきららの番組出演で、アートパフォーマンスバンクのPRを行っていく。	登録者数	基準値	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021	文化・スポーツ振興課	P	

※再掲は斜体字で記載																						
No	テーマ	番号	①取組内容	①-1 2020年度の具体的取組予定	①-2 2020年度の具体的取組結果	①-3 2021年度の具体的取組予定	②目標指標	③目標値						④実績値					④担当課等 ※◎主たる課等	⑤取組主体	備考	
								2015 (基準年度)	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020	2021				
80	C	23	市民が様々なボランティア活動に積極的に参加する(まちの清掃活動、本の読み聞かせ、観光おもてなしガイドなど)	市民が様々なボランティア活動に積極的に参加する(まちの清掃活動、本の読み聞かせ、観光おもてなしガイドなど)	【開催行事】 ・おはなしのじかん ・かみしばい ・よみかかせのじかん ・子どものためのおはなし会 ・なかよし絵本ひろば ほか *コロナ禍により中止等となった行事あり	市民が様々なボランティア活動に積極的に参加する(まちの清掃活動、本の読み聞かせ、観光おもてなしガイドなど)	子どもの読書啓発行事参加者数 (宇部市学びの森くすのき図書館含む)	基準値	2,552	3,100	3,250	3,400	3,550	3,700	2,648	2,583	3,073	681		図書館、学びの森くすのき・地域文化交流課、観光・グローバル推進課、関係各課	民、ポ	
81	C	24	地域の交流・癒しの場づくりのための有償ボランティアの組織づくりを行う		-	-													関係各課	P		
82	C	25	若者が集まりやすい音楽イベント等を実施し、アーティスト育成につなげる	新型コロナの関係で、音楽の祭りが中止となり、現在、収束後の代替事業を検討中である。	フィジカルディスタンスコンサートなど、若者たちが集まりやすいコンサートを開催した。	2021年度も、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、積極的に実施する。	記念会館・文化会館音楽イベント実施件数	基準値	55	60	60	65	67	69	75	84	74	30		文化・スポーツ振興課	P	
83	C	26	音楽家を育成する「新人発掘コンテスト」を実施する	新型コロナの関係で音楽の祭りは中止となったが、感染の収束をみながら代替事業を検討する。	-	-													関係各課	P		
84	C	27	文化活動に参加・鑑賞できる機会を数多く提供する	新型コロナの状況を見ながら、自主文化事業に取り組む。	文化創造財団と連携して、記念会館及び文化会館を中心に自主文化事業を実施したが、新型コロナの影響で件数は減少した。	2021年度も、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、積極的に実施する。	記念会館・文化会館イベント等開催回数	基準値	200	200	210	212	214	216	214	212	191	74		文化・スポーツ振興課	P	
85	C	28	著名なアーティストによる公演や展覧会などを開催する	新型コロナの影響で自主文化事業の見通しが立たない状況にある。	NAOTO、桐原大、五嶋龍、辻井伸行、横山令奈、ズーラシアンプラス等の公演などを実施した。	2021年度も、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、積極的に実施する。	記念会館・文化会館著名アーティスト公演回数	基準値	-	8	8	9	9	10	9	9	11	6		文化・スポーツ振興課	P	
86	C	29	文化活動に参加しやすいよう、土日や平日夜間の文化イベントを積極的に開催する	新型コロナの影響で自主文化事業の見通しが立たない状況にある。	財団の自主事業においては、主に平日夜間、休日に中心に自主文化事業を実施したが、新型コロナの影響で件数は減少した。	引き続き、平日夜間や休日を中止に、自主文化事業を実施していく。	文化創造財団主催 記念会館・文化会館土日、平日夜間文化イベント数	基準値	8	20	20	22	23	25	25	23	22	12		文化・スポーツ振興課	P	
87	C	30	地域の公園を地域で見守り、管理していくための体制の充実を図る	引き続き、公園ボランティアの周知を図る予定。	自治会活動の手引きに記載のほか、ホームページに掲載するなど公園ボランティアの周知を行った。	引き続き、公園ボランティアの周知を図る予定。	公園ボランティア団体数	基準値	74	75	75	75	75	75	75	73	72	71		公園緑地課	民、ポ	
88	C	31	図書館・学びの森くすのきにおいて、生涯学習の拠点施設として、資料情報の収集、整理、保存、また、情報化・国際化など社会の進展に応じた情報の収集、サービスの提供を行う	図書館・学びの森くすのきにおいて、生涯学習の拠点施設として、資料情報の収集、整理、保存、また、情報化・国際化など社会の進展に応じた情報の収集、サービスの提供を行う	【開催行事】 ・企画展示 ・サテライトカレッジ ・朗読のひととき ・映画会 ほか *コロナ禍により中止等となった行事あり	図書館・学びの森くすのきにおいて、生涯学習の拠点施設として、資料情報の収集、整理、保存、また、情報化・国際化など社会の進展に応じた情報の収集、サービスの提供を行う	貸出冊数【図書全体】 (宇部市学びの森くすのき図書館含む)	基準値	1,297,562	1,380,000	1,400,000	1,420,000	1,440,000	1,460,000	1,204,483	1,320,685	1,245,659	932,473		図書館、学びの森くすのき・地域文化交流課	市	
89	C	32	学びの森くすのきにおいて、専門的知識を持つ司書や学芸員を中心に市民ボランティアによるレファレンス機能の充実を図り、市民の学習活動を支援する	引き続き、研修機会を活用して専門職員のスキルアップを図っていくことにより、市民ニーズに対応することにより、より活用しやすい施設を目指していく。	学びの森くすのきにおいて、専門的知識を持つ司書や学芸員を中心に市民ボランティアによるレファレンス機能の充実を図り、市民の学習活動を支援した。	引き続き、研修機会を活用して専門職員のスキルアップを図っていくことにより、市民ニーズに対応して、より活用しやすい施設を目指していく。	来館者数	基準値	65,019	70,000	71,000	71,500	72,000	73,000	70,861	70,188	68,887	47,975		学びの森くすのき・地域文化交流課	P、ポ、市	
90	C	33	学びの森くすのきにおいて、博物館機能の充実を図り、各種プログラムを企画・実施する	年間を通じて学びの森くすのきの展示スペースや市民交流室を利用した企画を実施する予定としている。	学びの森くすのきにおいて、博物館機能の充実を図り、各種プログラムを企画・実施した。	年間を通じて学びの森くすのきの展示スペースや市民交流室を利用した企画を実施する予定としている。	展示開催件数	基準値	44	50	53	56	59	62	52	55	58	61		学びの森くすのき・地域文化交流課	市	
91	C	34	ICシステムを年次的に整備し、図書館利用者の利便性向上と読書環境の充実を図る	メール連絡機能を活用した図書館からの情報発信	システム機能の向上によるインターネットを利用した追加機能(貸出延長手続き、予約圖書の受取連絡方法にメールを利用)の周知を図り、利用者のプライバシー保護と利便性が向上した。	メール連絡機能を活用した図書館からの情報発信	来館者数	基準値	357,132	370,000	379,000	388,500	398,000	407,000	339,567	364,074	343,502	216,014		図書館	市	
92	C	35	「川崎美術館」や「馬場良治集古館」等の民間施設と連携し、市民が文化に触れる機会の拡充を図る	昨年と同様、「川崎美術館」、「馬場良治集古館」と連携して合同イベントを開催したいと考えているが、現在新型コロナウイルスの関係で実施を見合わせている。	これまで、連携してきた「宇部井筒屋」や「川崎美術館」が閉館し、また、新型コロナウイルス感染対策のため、民間と連携したイベントは中止とした。	連携できる民間施設が閉館したなかで、宇部新川駅や周辺の民間施設と連携したイベントを模索する。	連携イベント件数	基準値	-	5	5	6	7	7	5	3	3	0		文化・スポーツ振興課、学びの森くすのき・地域文化交流課	P	